

平成30年度 第2回 組織内弁護士研修のお知らせ

日時

平成30年10月14日 日
午後2時から

場所

岡山大学津島キャンパス
総合研究棟2階
共同研究室

OATCでは、平成30年10月14日（日）午後2時より、平成30年度第2回組織内弁護士研修会を開催します。講師として、筑波大学教授・弁護士で、元司法研修所教官の京野哲也氏をお招きし、「民事反対尋問の技術」（近く書籍出版を予定。）をテーマとし、「効果的な民事反対尋問の技術一何を、いつ、どのように聞くか」ということと、今回は、組織内弁護士向けに、「聞き出す技術ービジネスに活用できる民事反対尋問の技術」についてもお話していただけます。コミュニケーション技法を学ぶよい機会と思いますので、万障お繰り合わせのうえご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

「聞き出す技術
～ビジネスに活用できる
民事反対尋問の技術～」
京野哲也氏

[筑波大学法科大学院客員教授・
弁護士（元司法研修所教官）]

参加希望の方は、OATC事務局の下記Eメール
までお知らせ下さい。

◆お申込・お問い合わせ先◆

岡山大学法科大学院弁護士研修センター（OATC）

Tel & Fax 086-251-8412

Mail oatc-office@law.okayama-u.ac.jp

【略歴】

岡山県立総社高等学校卒業

東京大学法学部（政治コース）卒業

金融機関を経て、弁護士登録

（第一東京弁護士会、司法修習43期）

現在、東京フィールド法律事務所（代表弁護士）

2008年～2011年まで司法研修所教官（民事弁護）

2012年～2014年まで司法試験予備試験考査委員（民事訴訟法）

2015年～筑波大学法科大学院（ロースクール）専任教授

2018年～同客員教授

【著書等】

『クロスレファレンス 民事実務講座』

（ぎょうせい、2011年、2015年[第2版]）

『不法行為法の実務』（共著：新日本法規）

論文「私人の名誉は公人の名誉より軽いか（1）～（5・完）」

（判例タイムズ1250～1254号、2007～2008年）

論文「『処分証書』概念と『三段の推定』を巡って

ー『書面外の合意先行』説の試み」

（筑波ロー・ジャーナル23号、2017年12月）など多数